12518

ハイクオリティブラインド

セレーノ25

標準タイプ

リモコン回転式

取扱説明書

保証書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

⚠警告

コードやチェーンが体に巻きついたり引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

日本ブラインド工業会

株式会社ニチベイ

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4
お客様サービス窓口：TEL 03-3272-2595（平日9時～17時30分）
ホームページアドレス http://www.nichi-bei.co.jp

安全にご使用していただくために

必ずお守りください

ここでは、お買上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。
取付けの前によくお読みになり、適切な取扱をしていただきますようお願いいたします。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

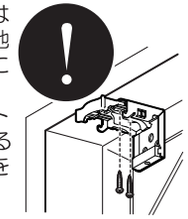
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「重傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	この表示の欄は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この表示の欄は、必ずしていただく「強制」内容です。

⚠警告

●付属のブラケット取付けネジは木枠用ですので木質以外の下地（石膏ボード等）にはご使用になれません。
取付け面の材質及びブラケットのネジ穴（φ4.2㎜）に適合するネジ及びプラグ・アンカー等を別にご用意ください。



●ブラケット取付け時は、ブラケット１個に付き必ず２本以上のネジでしっかり固定してください。
また、本体取付け時は、本体がブラケットにしっかり固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全ですと製品が落下してケガをしたり物を破損する恐れがあります。

●製品にモノを下げたりぶら下がったりしないでください。製品の落下破損などによる思わぬ事故の原因となります。

●ＡＣアダプターに表示された電源電圧（交流100ボルト）以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
●延長コードやＡＣアダプターを破損するようなことはしないでください。傷つけたり加工したり、重いものをのせたり加熱したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたりすると芯線の露出、断線により火災・感電の原因になります。

●ＡＣアダプターは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱し火災・感電の原因となります。
●ＡＣアダプターにほこりが付着しないよう定期的に掃除をしてください。湿気などで絶縁不良になり火災。感電の原因となります。

●異常時（こげ臭い等）は、電池（ＡＣアダプター）を抜いてください。異常のまま操作を続けると、故障や感電・火災の原因になります。

⚠注意

●強風の時や雨の降っている時は必ず窓を閉めるかブラインドを上げてください。
製品の破損や思わぬ事故の原因となります。

●水漏れ（結露・雨漏り等）の発生が予想される場所への取付けは絶対におやめください。
●高温（50℃以上）が予測される場所への取付けは絶対におやめください。

●受信ユニットは直射日光の当たる場所、高温（50℃以上）が予測される場所、屋外への取付けは絶対におやめください。

●スラット（羽根）を掃除する場合はスラット端部で手を切る等のケガにご注意ください。

●電池を入れる時には、極性表示（プラス＋マイナスーの向き）に注意してください。機器の表示通り正しく入れてください。電池の破裂、液漏れにより、火災・ケガや周囲を汚染する恐れがあります。

●新しい電池と古い電池を混ぜたり指定以外の電池を使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災ケガや周囲を汚損する恐れがあります。

●リモコン送信機等は乳幼児の手の届かないところで使用してください。

●昇降・動作の範囲内に破損の恐れのある物や操作の障害となる物を置かないでください。また操作の際は範囲内に人がいないことを必ず確認してください。

●製品は金属等を中心に構成されておりますが、火のそばでのご使用は絶対におやめください。

●製品の変形・分解・改造は絶対におやめください。製品の破損や故障の原因となります。

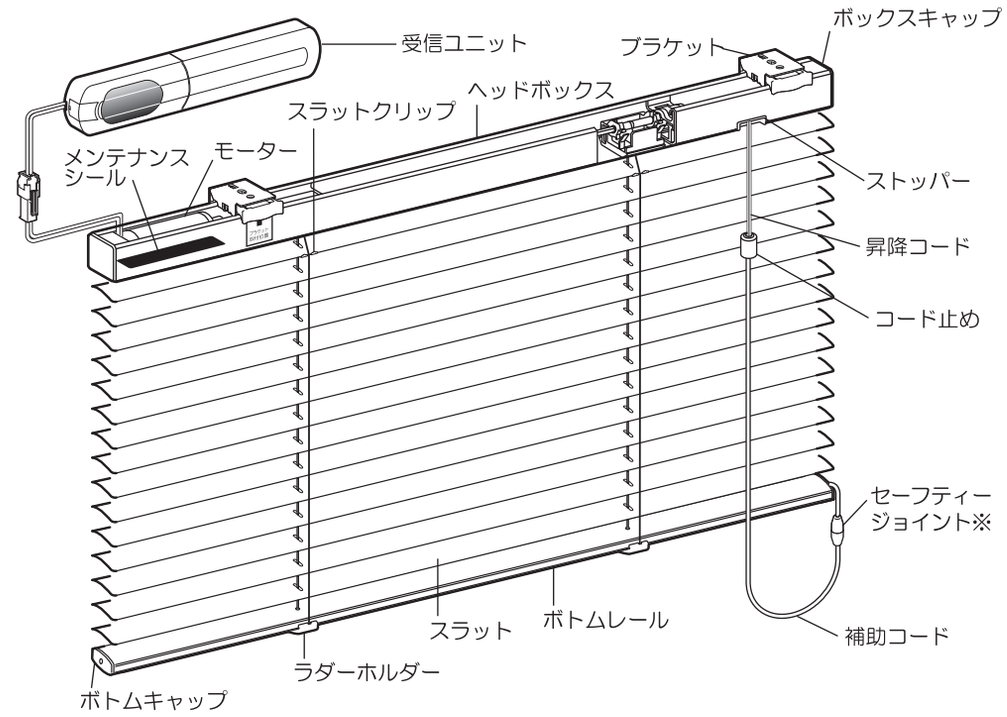
●連続して5分以上の操作は絶対におやめください。電動部の故障の原因になります。

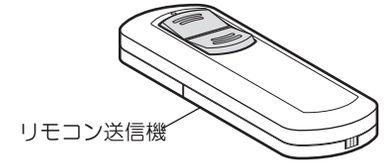
●ＡＣアダプターを抜くときは、ＡＣアダプターをもって抜いてください。コードを引っ張るとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因になることがあります。

●ぬれた手で、ＡＣアダプターの抜き差しや操作をしないでください。感電や故障の原因となります。

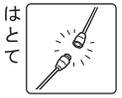
●長期間ご使用にならないときは、乾電池（またはＡＣアダプター）を抜いておいてください。

1 取付け完成図と各部の名称





※セーフティージョイントはコードに荷重がかかるとはずれる仕組みになっている安全補助部品です。



モーターの仕様	
型　　式	片軸DCモーター
電圧と電流	DC4.5V　150mA
定格回転数	約11rpm
定格トルク	0.15Nm(1.5Kg·cm)

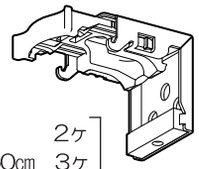
受信ユニットの仕様	
電　　源	単3×4本 又はACアダプター（オプション）
電池寿命	2回/日で約4～6ヶ月 ※アルカリ電池使用の場合

リモコン送信機の仕様	
到達範囲	約5m
使用電池	単3×2本
電池寿命	約1年

※電池寿命は使用状況により若干短くなる場合があります。

2 付属部品

●ブラケット



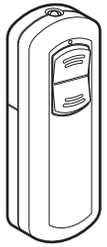
幅150㎝以下　2ヶ
幅151㎝～250㎝　3ヶ
幅251㎝以上　4ヶ

●ブラケットキャップ
（ブラケットと同数）

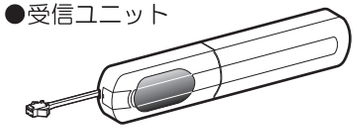
●ブラケット取付けネジ
（ブラケット数×２本）

リモコンセット

●リモコン送信機

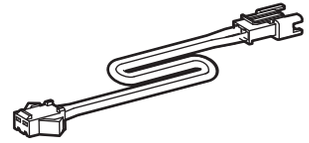


●受信ユニット

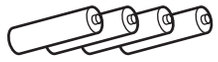


●受信ユニット用取付けネジ
（3本）

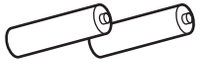
●延長ケーブル（1m）



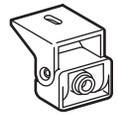
●乾電池（単3×4ヶ）
※受信ユニット付属の電池はテスト用電池です。
動作確認後、アルカリ電池（単３×4本）のご使用をお奨めします。



●乾電池（単3×2ヶ）



●受信ユニット用
ブラケット



●受信ユニット用ブラケット
取付けネジ（1本）

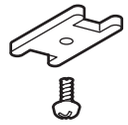
●受信ユニット用
ブラケットネジ（1本）

●受信ユニット用
ブラケットナット（1ヶ）

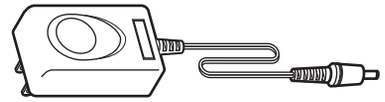
オプション部品

カーテンレール用取付けナット

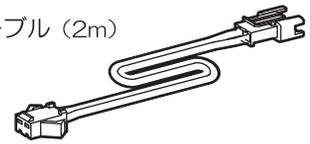
●カーテンレール用取付けナットとネジ
（ブラケットと同数）



●ACアダプター（DC6V　300mA）



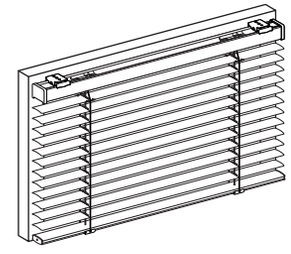
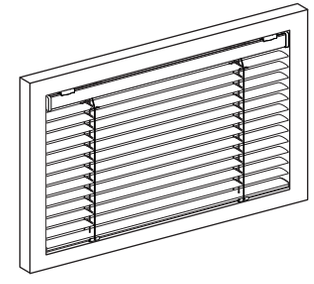
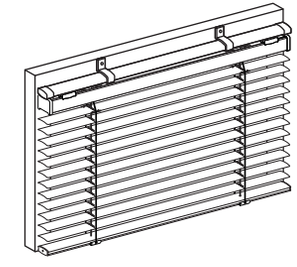
●延長ケーブル（2m）



⚠ 注意　付属の取付けネジはすべて木枠用ですので、木以外の下地（石膏ボード等）には使用できません。

3 ブラケットの取付け

取付けの種類

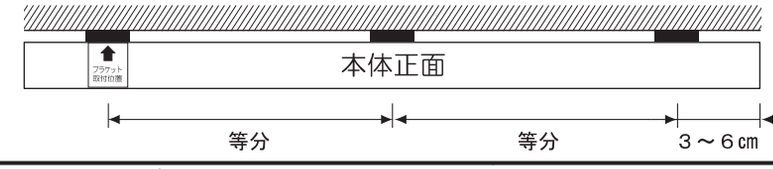
窓枠の外側に取付ける場合 ＜正面付け＞	窓枠の内側に取付ける場合 ＜天井付け＞	カーテンレールに取付ける場合 ＜正面付け＞
		

ブラケットの取付け

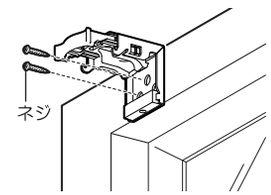
●反操作側は「ブラケット取付位置シール」に合わせて取付けてください。
それ以外は下図の位置に取付けてください。
３ヶ以上になる場合ははぼ等間隔になるように取付けてください。
●ブラケットは左右並行（水平）になるように取付けてください。

ブラケット取付位置

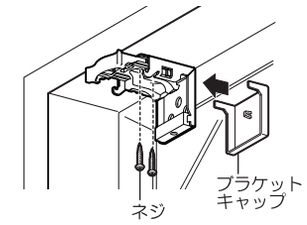
注意



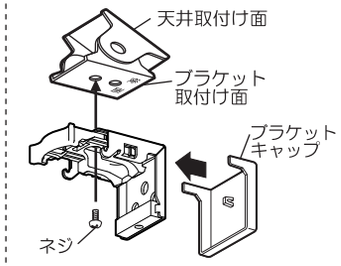
ブラケットをネジでしっかりと固定してください。



ブラケットをネジでしっかりと固定してください。



フリーブラケットをネジでしっかり固定し、ブラケットを付属のネジでフリーブラケットに固定してください。



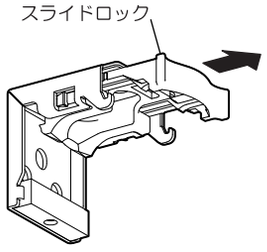
※ブラケットＬ型部と後面文字部が、同方向になるように取付けてください。（上図）

※ブラケットキャップはあらかじめブラケット背面に取付けておいてください。

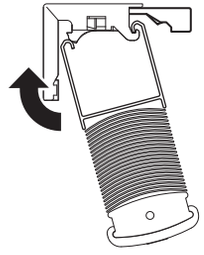
4 本体の取付け・取外し方法

本 体 の 取 付 け

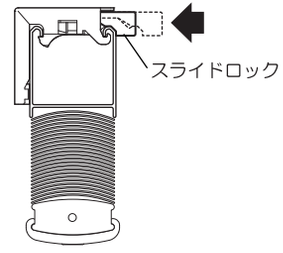
①ブラケットのスライドロックを引き出してください。



②ヘッドボックスをブラケット手前のツメに引っ掛けてから奥へ押し上げるようにカチッと押し込んでください。

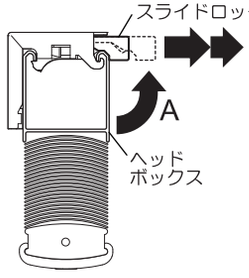


③本体の左右取付け位置を確認し、スライドロックを押して固定してください。

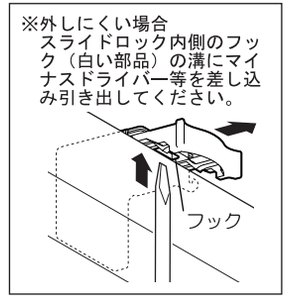


本 体 の 取 外 し

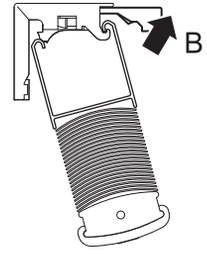
①スライドロックを引き出し、さらにもう一段引き出しながら、ヘッドボックスを矢印Ａ方向へ回転させてください。



※外しにくい場合
スライドロック内側のフック（白い部品）の溝にマイナスドライバー等を差し込み引き出してください。



②ヘッドボックスを矢印Ｂ方向に引き上げながらブラケットから取外してください。

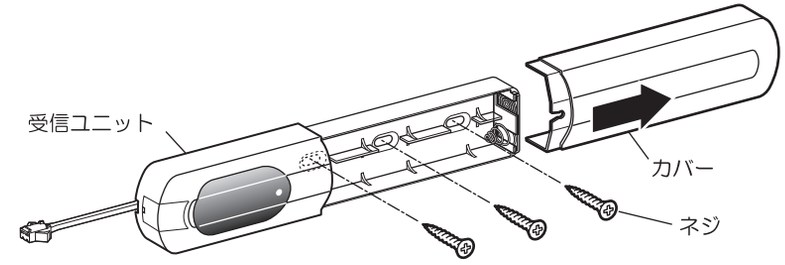


5 受信ユニットの取付け

壁 面 に 直 接 取 付 け る 場 合

①受信ユニットのカバーを外し、取付け面にネジで固定してください。

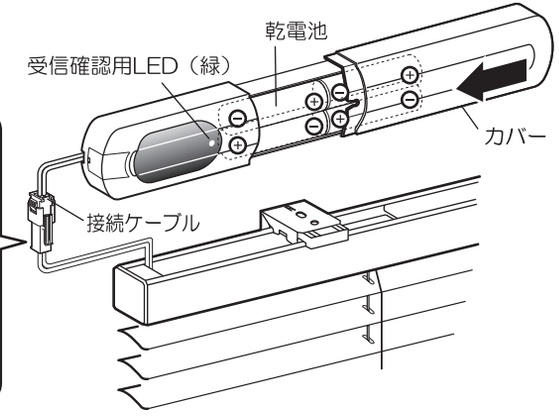
⚠ 注意　ネジは強く締め付けすぎないように固定してください。ケースが破損する恐れがあります。



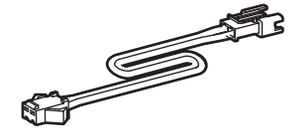
②乾電池を受信ユニットにセットし、カバーをはめてください。
受信確認用LED（緑）が点滅します。
※ＡＣアダプター（オプション）を使用される場合は１２ページを参照願います。

注意
- ●乾電池のセット及び交換の際は電池の落下にご注意ください。
- ●電池の＋－は正しくセットしてください。

③接続ケーブルを本体のケーブルに接続してください。



※本体と受信ユニットが離れている場合は付属の延長ケーブル（1m）をご使用ください。
（１ｍを越える場合は別途オプション品が必要です。）

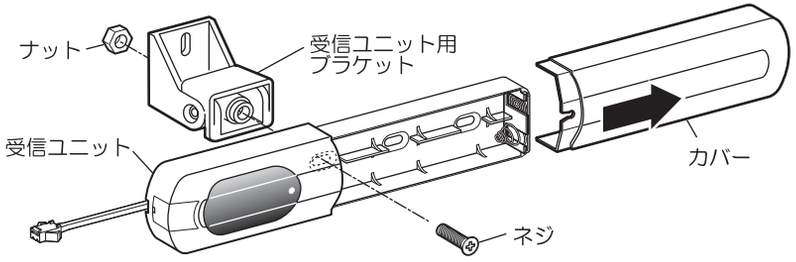


※受信確認用LEDは通常点滅しています。リモコン信号を受信すると明るく点灯します。

受信ユニットの角度調整ができるように取付ける場合

①受信ユニットのカバーを外し、付属の受信ユニット用ブラケットをネジとナットで固定してください。

⚠ 注意　ネジは強く締め付けすぎないように固定してください。ケースが破損する恐れがあります。



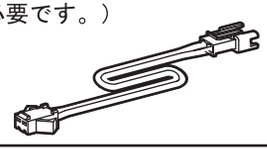
②乾電池を受信ユニットにセットし、カバーをはめてください。
受信確認用LED（緑）が点滅します。
※ＡＣアダプター（オプション）を使用される場合は１２ページを参照願います。

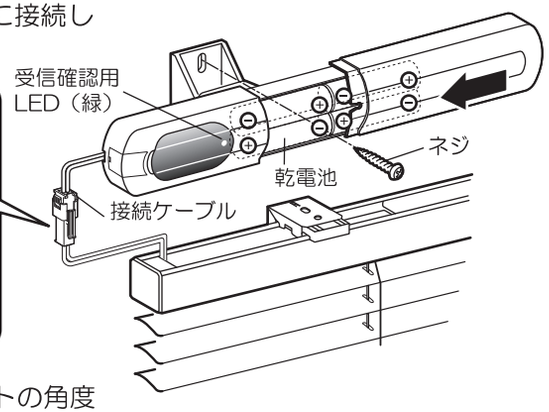
注意　●乾電池のセット及び交換の際は電池の落下にご注意ください。
●電池の＋ーは正しくセットしてください。

③受信ユニット用ブラケットをネジで固定してください。

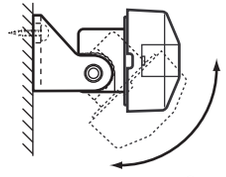
④接続ケーブルを本体のケーブルに接続してください。

※本体と受信ユニットが離れている場合は付属の延長ケーブル（1m）をご使用ください。
（１ｍを越える場合は別途オプション品が必要です。）





⑤受信しやすい位置に受信ユニットの角度を合わせてください。

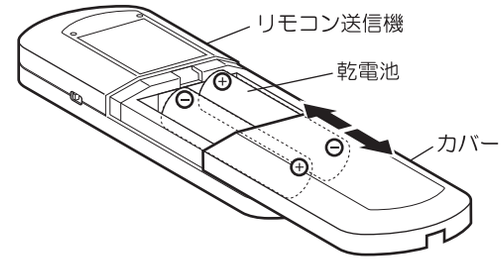


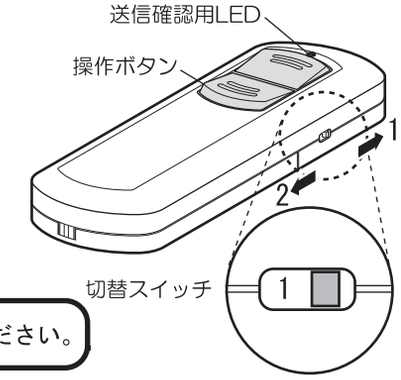
※受信確認用LEDは通常点滅しています。リモコン信号を受信すると明るく点灯します。

6 リモコン送信機及び受信ユニットの設定

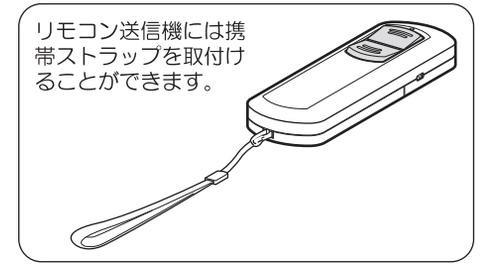
リモコン送信機の設定

①リモコン送信機裏面のカバーを外し、乾電池をセットしてください。
②操作ボタンを押し、送信確認用LEDが赤く点灯することを確認してください。
③切替スイッチが「１」に設定されていることを確認してください。



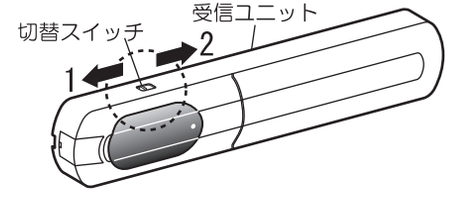


注意　●電池の＋ーは正しくセットしてください。



受信ユニットの設定

④受信ユニット側面ぼ切替スイッチが下図の１方向に設定されていることを確認してください。



※受信ユニットがリモコン信号を受信すると受信確認用LEDが明るく点灯します。
リモコン操作ボタンを受信ユニットに向けて押しても作動しない（明るく点灯しない）場合はチャンネル設定を確認してください。
※リモコン送信機及び受信ユニットは２チャンネルの切替設定が可能です。
使用環境に合わせて設定してください。

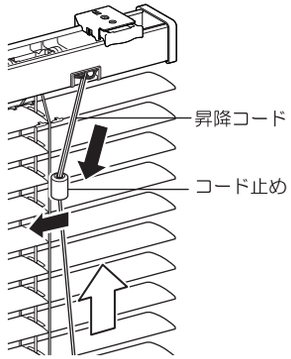
7 操作方法

ブラインドの昇降

注意 ブラインドの昇降操作は、スラットを水平な状態にして行ってください。

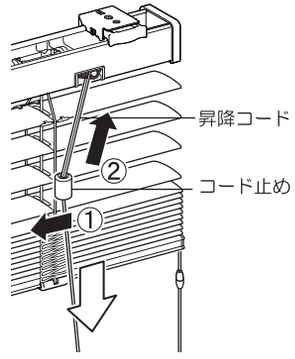
上げる場合

昇降コード（もしくはコード止め）を少し内側に引いてブラインドを上げてください。



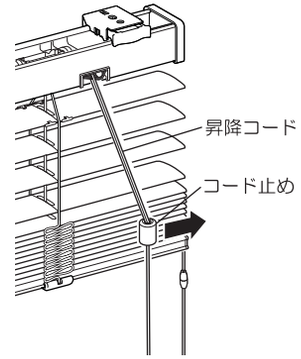
下げる場合

昇降コード（もしくはコード止め）を①少し内側に引き、②昇降コードを持ったままゆっくりとブラインドを降ろしてください。

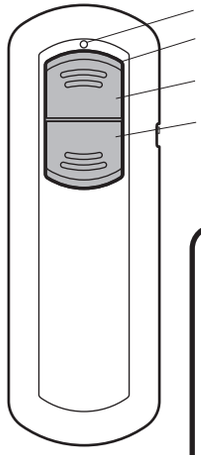


止める場合

昇降コードを少し外側に引くと止まります。



スラットの回転



スラット凸面が室外側に向くように回転します。

スラット凸面が室内側に向くように回転します。

※操作ボタンを押している間作動します。
※送信距離は５ｍまでです。

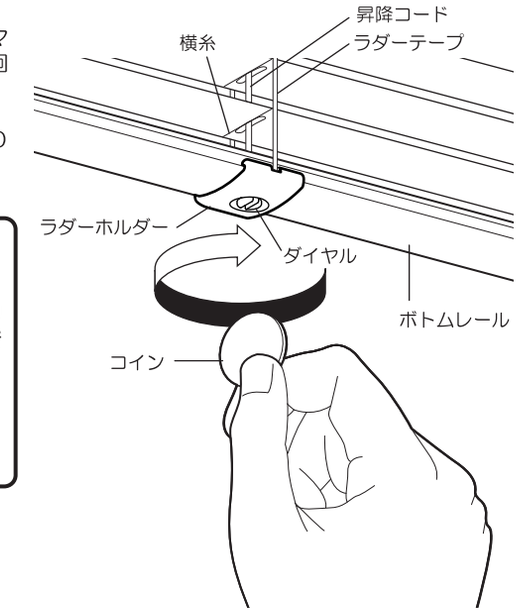
注意

- スラットが全閉まで回転しきった時にストッパーが作動します。この時、モーター部より「カチッカチッ」と空転機構の音が出ますが異常ではありません。
- 受信ユニットのリモコン受光部に、蛍光灯や直射日光が当たると、送信距離が短くなったり、反応が悪くなる場合があります。その場合には、取付け位置または受信ユニット用ブラケットで調整してください。

8 高さ調整方法

●ブラインドを全て降ろした際、ボトムレールが窓枠等に当たる場合、ブラインドの高さを短く微調整できます。
●高さ調整は昇降コード位置にあるダイヤル付きのラダーホルダーで行います。
※調整の際は、ダイヤル付きのラダーホルダーを全て同回転数で調整してください。

●ラダーホルダーのダイヤルにコインもしくはマイナスドライバーを差し込み、矢印の方向に回転させるとブラインドの高さを短くできます。
※ダイヤル1/4回転で約５mm調整できます。
●調整後に戻す場合は、ダイヤルを逆方向に９０度回転させ、ラダーテープを引き出します。これを９０度毎に行い戻してください。

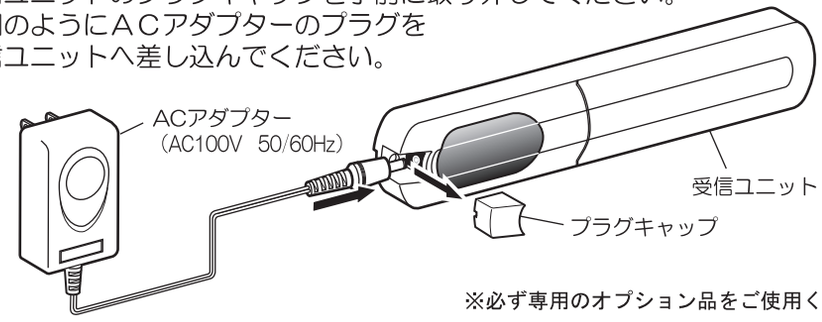


注意

ラダーテープ最下段の横糸をハサミ等でカットすることで約４０mmまで短く調整できます。
但し、ラダーテープの横糸をカットすると元の高さに戻せなくなりますのでご注意ください。

9 ACアダプター(オプション)の取付け方法

①受信ユニットに電池が入っていないことをご確認ください。
②受信ユニットのプラグキャップを手前に取り外してください。
③下図のようにＡＣアダプターのプラグを
　受信ユニットへ差し込んでください。



※必ず専用のオプション品をご使用ください。

⚠注意

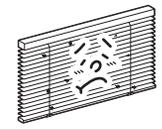
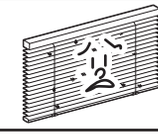
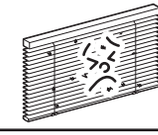
- ●オプションのＡＣアダプターを使用する場合は必ず受信ユニットに乾電池が入っていないことを確認してください。乾電池が入った状態で使用すると液漏れや破損の危険があります。
- ●長期間ご使用にならない場合はコンセントから抜いておいてください。
- ●必ずAC100V50/60Hzでご使用ください。

10 こんなときには･･･

状　　態	対　　策
◎リモコン送信機を操作してもスラットが回転しない。	●受信機の角度、もしくは取付け位置を変更し、再度操作してください。 （蛍光灯や太陽光線に直接さらされると作動しない場合があります） ●リモコン送信機のチャンネル切替スイッチが切り替わっていないか確認してください。 ●ケーブル等の配線接続に誤りがないか確認してください。 《乾電池の場合》 ●リモコン送信機及び受信ユニットに電池が入っているか確認しください。 ●受信ユニットの乾電池が消耗してくるとモーターの回転が遅くなり途中で止まることがあります。回転速度が遅くなり始めたらお早めに乾電池の交換をしてください。 ●電池が切れていないか確認してください。 《ＡＣアダプターの場合》 ●コンセントに正しく差し込まれているか確認してください。
◎ラジオ等に雑音が入る。	●ブラインド本体から離したところで使用してください。

11 お手入れ方法(汚れの種類と使用する洗剤)

◎各洗剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

	汚れ方	洗剤・注意点
ホコリ・手あか	 ・コードに手あか ・ホコリは全面的につき、ヘッドボックスの中にもたまりやすい。	住居・家具用洗剤 スプレー式 （弱アルカリ性） ・すすぎはしっかりと行ってください。 ・コード類は、歯ブラシで部分洗いしてください。 ・浴室用（弱酸性）との併用は避けてください。
カビ	 ・スラット面に点々とした黒ズミ ・コード・ラダーテープに黒ズミ	スラット面は住居・家具用洗剤 （弱アルカリ性） コード類はカビ取り洗剤 （弱アルカリ性塩素系） カビ防止には除菌スプレー
油・ヤニ	 プラインド全面、特にスラット凸面につきやすい。コード類も汚れやすい。	軽い油、ヤニ汚れに住居・家具用洗剤 （弱アルカリ性） ひどい油、ヤニ汚れにクリームクレンザー （弱アルカリ性）

◎住居・家具用洗剤・・・・スプレー式と水で薄めて使うタイプがあります。
◎カビ取り洗剤・・・・・・酸性タイプのカビ取り洗剤は使用しないでください。
　酸性洗剤との併用は有毒ガスが発生し危険です。
◎除菌スプレー・・・・・・スプレータイプが便利です。
◎クリームクレンザー・・・粉末よりも研磨粒子が細かい浴室用のものを特におすすめします。
　強くこすると塗装面を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

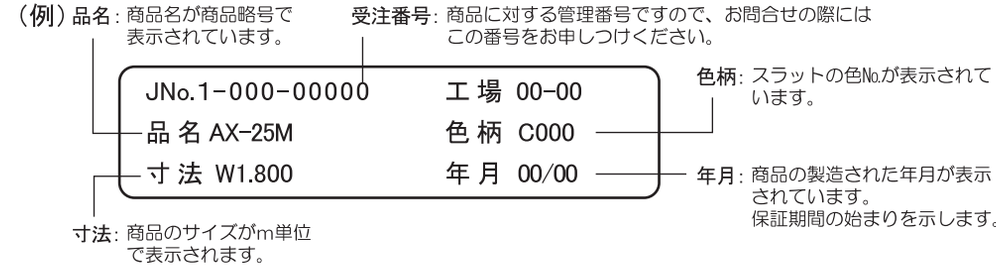
★酸化チタンコート遮熱スラット・酸化チタンコートスラットの場合は使用しないでください。

◎日頃のお手入れは羽根はたきやハンドモップ等でホコリを払ってください。油気の多いところではこまめに拭き取りしてください。

以下の洗剤は使用しないでください。
●レンジ・換気扇用洗剤・・アルカリ性洗剤で、油汚れはよく落ちますが、塗装がはがれることがありますので使用しないでください。
●酸性洗剤・・・・・・・・塗装がはがれることがありますので使用しないでください。
●各種漂白剤・・・・・・・塩素系、酸素系とも使用により、脱色及び黄変することがあります。

12 メンテナンスシールについて

この商品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。
メンテナンスシールの貼り付け位置は『1 取付け完成図と各部の名称』をご覧ください。



13 保証について

●この商品は保証対象商品です。下記の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保　証　書

この度は、弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当商品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買上げ日より３年間

保証規定

１．取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品（スラット部・コード類）の無償保証期間は1年となります。
　キズ・汚れにつきましては、お買い上げ後７日以内にお申し出ください。
２．保証期間内でも次の場合は無償修理対象外（有料修理）となります。
　・取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
　・不当な改造、修理による故障または破損。
　・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障または破損。
　・特殊環境（極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等）による故障または破損。

●お客様サービス窓口：TEL03－3272－2595
（お問合せ時間：平日9時～17時30分）

株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4